

パブリックコメント手続きの結果

飯島町観光基本計画（素案）に対する町民意見及び町の考え方

募集期間 平成29年11月17日 ～ 平成29年11月30日
 提出意見 1件（個人）

番号	町民意見の趣旨	意見に対する町の考え方
1	<p>【素案 P1】 既存組織からの現状認識、総括視点はありますか。 観光戦略会議が設置に至った場合、既存組織との統合一体化を図るよう。 また、「あて職」の集まりとせず継続運営できるように。</p>	<p>現在、観光を担う組織が複数あり、わかりにくいというご意見があることは認識しています。 飯島町観光基本計画（以下、本計画という）では、新たに「(仮称)飯島町観光戦略会議」(以下、「戦略会議」と言う)を立ち上げ、住民と行政が一緒になって地域資源を活用した観光推進に取り組む計画としています。 本計画策定後、観光に関わる組織の見直しを行うとともに、ご意見を参考に、観光推進体制の構築と仕組みづくりを進めます。</p>
2	<p>【素案 P2】 「上伊那地域基本計画」との整合性を説明しておいた方がよい。 また、「上伊那地域基本計画」にある「重点促進区域（飯島町七久保）」の記載も含まれますか。</p>	<p>本計画では、「上伊那地域基本計画」について直接は記載いたしません。が、観光分野に関連する記載もあることから、連携して観光振興を図ります。 なお、「上伊那地域基本計画」は、上伊那地域及び飯島町の地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための計画で、平成29年9月に上伊那産業活性化協議会が策定しています。飯島町七久保の一部が重点促進区域に指定されています。</p>
3	<p>【素案 P3】 町の中心部に住む人々が、飯島町の美しい農村景観や里山景観を守り伝えるべき資産として実感しているのか。</p>	<p>ご意見のとおり、飯島町に住む私たちは、中央アルプスや美しい農村景観、里山景観の恩恵を忘れがちであり、守り伝えるべき資産として実感できていないことも考えられます。 本計画によって、住民の皆さんに観光事業へ積極的に参画いただき、町の魅力を再確認することによって、地域資源を実感でき、飯島町に暮らすことへの誇りにつながるよう推進していきます。</p>

4	<p>【素案 P3】 3に関連して、町の中心部に高齢者の方々が気軽に外出できる「憩いの場」を計画すべきと思う。現状、まちの駅はニーズに応えられていない。</p>	<p>本計画は、町の観光の方向性を示すものであり、町の中心部への広場・公園整備といった詳細計画については記載していません。 いただいた貴重なご意見は、観光のみならず、福祉やインフラ整備にも関係してまいりますので、行政各課と共に住民の憩いの場づくりについて検討を行います。</p>
5	<p>【素案 P5～6】 観光資源となりうる、飯島城址についての記載がない。具体的な展望を説明してほしい。</p>	<p>ご意見のとおり、3章 飯島町の観光資源の一覧に「飯島城址」を記載します。</p>
6	<p>【素案 P5～6】 図中に、「伊南バイパス」を入れてください。</p>	<p>ご意見のとおり、図中に「伊南バイパス」を記載します。</p>
7	<p>【素案 P5】 氏子による祭以外の花火大会を個別にリストアップすること。 もしも、神社の花火を観光化するなら運営や安全対策を見直す必要があります。</p>	<p>ご意見のとおり、地域秋祭りの他に、「千人塚水中花火」、「大晦日新春花火大会」を記載します。 また、ここで記載する事項は観光資源となる事例であり、今後、観光化を進めるためには、関係機関との協議が必要と認識しています。</p>
8	<p>【素案 P7】 千人塚公園と与田切川周辺域は、精一杯大きなデザインを提示してください。</p>	<p>本計画において、千人塚公園及び与田切川周辺域を「(仮称) 与田切溪谷ウォーターパーク」と位置付け、重点観光拠点となるよう整備を図ります。その際、地域一帯の構想がイメージできるようなデザインとなるよう努めます。</p>
9	<p>【素案 P7】 8に関連して、飯島町全体の図を示してください（A3サイズの航空写真がよい）。他の地域にある公園の大きさととの比較もよいと思う。</p>	<p>本計画では、3章に飯島町の観光資源を一覧にしております。ご意見いただいた飯島町の全体図を計画書には入れることはしませんが、今後の戦略会議等で住民の皆さんと検討を進める際には、わかりやすく明示できるよう努めます。</p>

10	<p>【素案 P12】 例であるとしても、「謝金」という形がこの段階で出てくるのはどうか。全体の議論が妨げられるかもしれない。</p>	<p>本計画では、町の観光推進の体制づくり、仕組みづくりについて重点的に計画してきています。観光を通じて、地域の稼ぐ力を引き出し、自らの暮らしを豊かにする手法について一例を挙げさせていただいたものであります。 ご意見のとおり「謝金」に関する議論はこれから深まるものでありますが、その手法については一から検討を進めます。</p>
11	<p>【素案 P13】 現行組織での取り組みも、些細なことであっても逐次進め、取り上げていくことが必要。</p>	<p>ご意見のとおり、現在進めている観光事業に加え、戦略会議等により、住民の皆さんや行政各課と連携し、一層の観光推進を図ります。</p>
12	<p>【素案 P13】 DMO のような組織については、下伊那郡の市町村とも具体的な連携の形を早期に作るべき。</p>	<p>ご意見のとおり、「飯田・下伊那地域との連携」について記載します。 また、具体的な連携については、広域連合単位での検討が始まっています。</p>
13	<p>【素案 P15】 広報、企業広告・チラシなどもっと工夫し巷間の話題づくりをきめ細かく。特に観光やイベントは行政・民間の分け隔てを無くすべき。</p>	<p>ご意見のとおり、広報等の方法を工夫し、飯島町のすべてのイベント等がより魅力的に伝わるよう努めます。</p>